

公益財団法人がんの子どもを守る会宮城支部

研 修 会



小児がんは医療の進歩にともなって長期生存できるようになりました。しかし様々な問題や課題を抱えており、周囲の方々のサポートが必要になってきています。2月15日は「国際小児がんデー」にあたり、この機会に子どもたちのよりよい生活のために考えていただけたらと思っております。

日 時：2015年 **2月15日** (日) 13:30～16:00 (13:00開場)

場 所：宮城野区中央市民センター 3F 第3会議室 (宮城野区文化センター)

* 仙台市宮城野区五輪二丁目12番70号 TEL 022-257-1213

JR仙石線 陸前原ノ町下車 駅に隣接しています
隣接駐車場あり (有料)

参加費：無 料 *どなたでもご参加できます

第一部

講 演 渡辺 新 先生 (中通総合病院小児科統括科長)

テーマ「急性リンパ性白血病の非侵襲的治療を目指して：
CCLSG～JPLSGの33年間を振り返って」

講 演 中島 康志 氏 (ドナルド・マクドナルド・ハウスせんだい
ハウスマネージャー)

テーマ「マクドナルドハウスの10年を振り返って」

一 休 憩 10分間 一

第二部

パネルディスカッション

～小児がんのこれから～

<コーディネーター>

横川 めぐみ

がんの子どもを守る会ソーシャルワーカー

<パネリスト>

中通総合病院小児科統括科長

渡辺 新 先生

東北大学病院小児科医師

渡辺 祐子 先生

宮城大学看護学部助教

大池 真樹 先生

宮城県立こども病院看護部

名古屋 祐子 さん

小児看護専門看護師

主催 公益財団法人がんの子どもを守る会宮城支部 (問合せ 小野 090-2881-3554)